平成２９年度小松市立波佐谷小学校　学校評価２

	目標・具体的取り組み	取組の状況（８月提出）	取組の成果と課題（３月提出）
道徳教育	〈教科化に向けて共通理解を図り、道徳教育の向上を図る〉 ・道徳教育についてのミニ研修会を3回以上実施し、道徳教育向上や道徳の授業改善を図る。 ・道徳の授業の評価の仕方について試行しながら学ぶ。		
生徒指導	＜児童主体の児童会活動をめざす＞ ・どんな学校にしたいかを自分たちで考えさせ、そのために必要なことを、自分たちで企画・運営できるよう支援する。 （児童集会やなかよし集会の開催等）		
食育	〈児童の食への関心を高め、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につける〉 ・「食に関する指導の年間計画」に基づき、担任が実施する食育指導の他に、栄養教諭とのTT授業を各学年１回行う。		
保健健康教育	＜自分のからだや生活習慣に興味関心を持ち、心身の健康を保持増進する態度を養う＞ ・「ミニ保健指導」を年4回実施する。 ・学校保健委員会で「視力と姿勢」をテーマに取り上げ、児童と保護者の意識付けの場を設ける。 ・1年間を通して、「視力と姿勢」についての指導や児童健康委員会で企画等を行う。		
体育教育	〈体力向上を図る〉 ・スポチャレを活用し、運動量を増やす。 ・委員会活動や縦割り活動を活用し、全校で行える運動遊びを実施する。 ・体力テストから見える課題を踏まえた補助運動を、授業に取り入れる。		
家庭・地域社会との連携	＜地域・家庭との連携を強める＞ ・ボランティアへの案内や会合の内容を工夫、充実する。 ・閉校・３校統合に向け波小フェスティバルを含むＰＴＡ活動やゲストティチャーの招へい等、地域や保護者の参画意識を高め、協力体制を築く。		

学校関係者評価	

必要資料 帳簿の整備	確認	点検項目